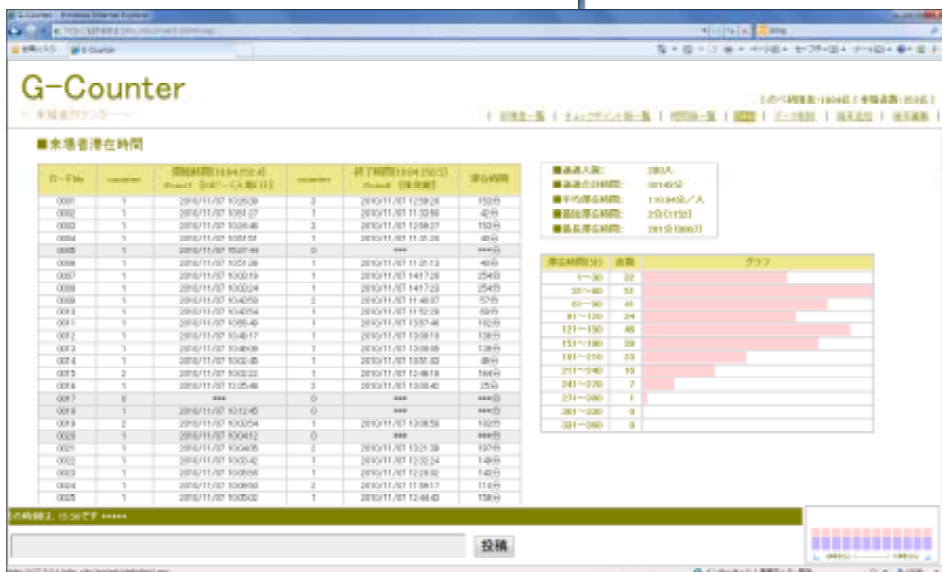


G-Counter

来場者カウンターシステム (Guest)

ver1.0

活用マニュアル



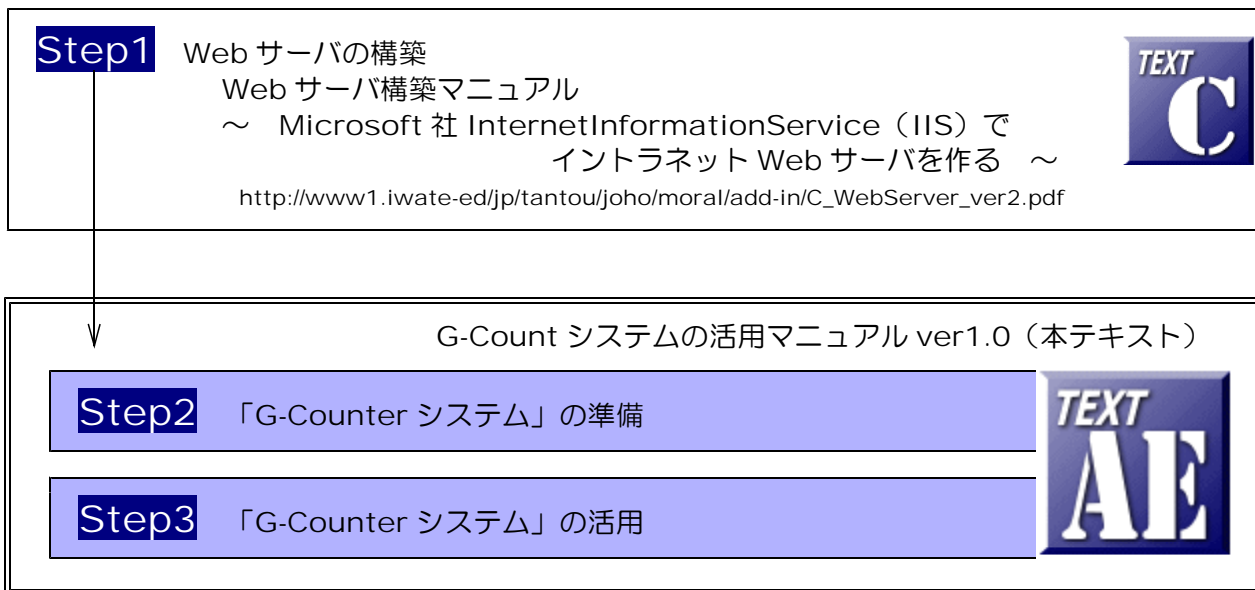
岩手県立総合教育センター 情報教育担当

<http://www1.iwate-ed.jp/>

2010.11.24 作成

Step2	0. はじめに	1
	1. システムデータのインストール	2
	2. システムデータファイルのアクセス権限設定	3
	3. 仮想ディレクトリの設定	7
	4. 動作確認	8
	5. 校内で利用するための環境設定 1	9
	6. 校内で利用するための環境設定 2	11
	7. 利用後の履歴データの削除	12
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>		
Step3	8. 来場者配布用カードの準備	14
	9. バーコードリーダーによるチェックの方法	15
	10. 獲得ポイント確認の方法	16
	11. 管理者情報の表示方法 1	17
	12. 管理者情報の表示方法 2	18
	13. 管理者情報の表示方法 3	19
	14. 管理者情報の表示方法 4	20
	15. 連絡掲示の方法	21
	16. 集計結果項目	22
	17. 更新履歴	23

■ 「G-Counter システム」を利用するまでの手順 ■



■ 動作環境

【サーバ環境】

Windows Server 2008 (または 2003) + IIS7 (または IIS6) × 1台

【クライアント環境】

Windows 7, Vista, XP + InternetExpolorer 6, 7, 8 × 接続台数分
 Flash Player 8 以上

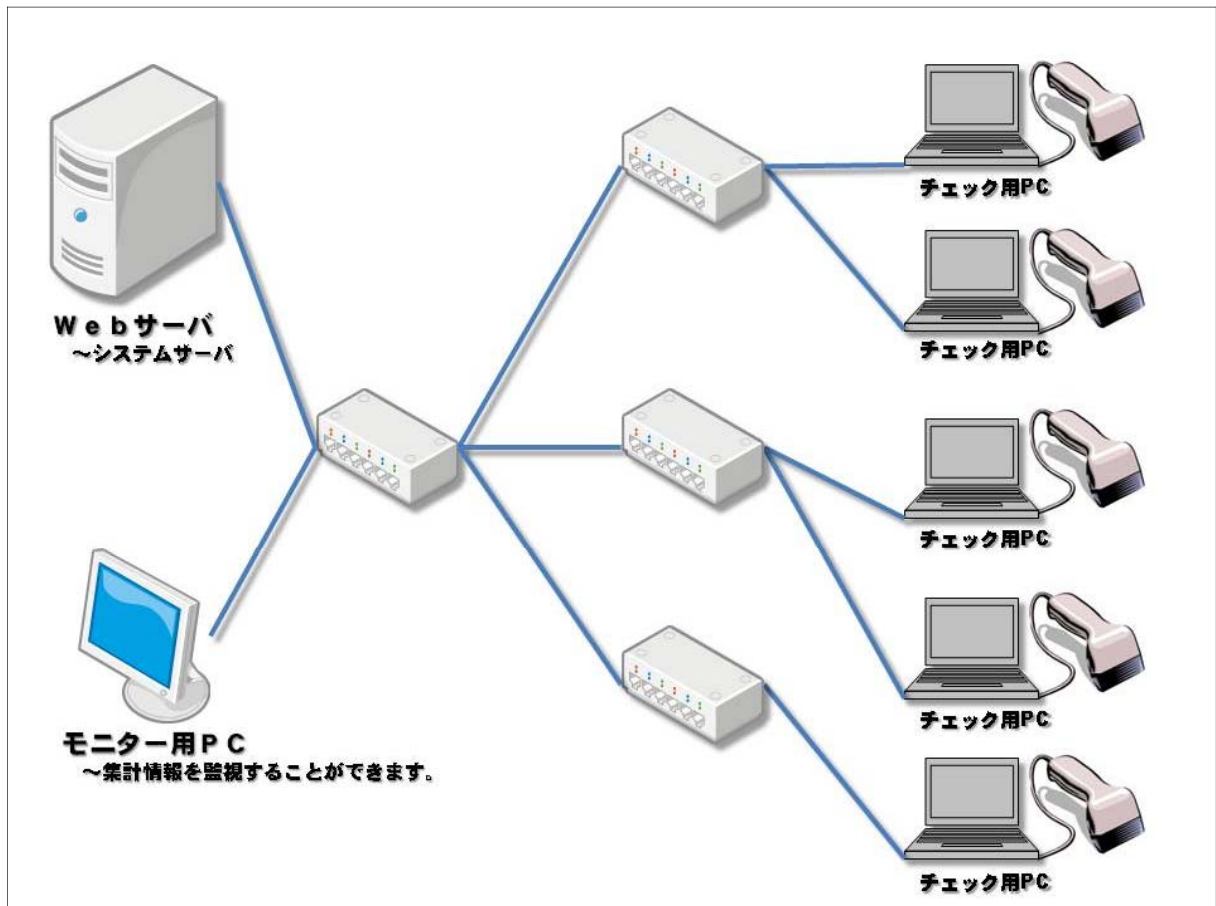
【その他】

バーコードリーダー (USB 接続) × 接続台数分

0 はじめに

「G-Counter（来場者カウンター）システム」は、学校の文化祭など催しもの際に、バーコードリーダーを活用して、来場者をカウントするシステムです。校内でネットワーク接続されたPCを各ポイント（企画・展示会場）に設置することで、企画や展示会場ごとの来場者集計が可能です。来場者には、通し番号が印刷されたカードを配布し、その番号を各ポイントに設置されたPCにカード番号を入力していくことで自動集計されていきます。あるいは、バーコードリーダーを利用することで、入力の簡素化が図れます。

「G-Counter システム」管理者ページでは、時間ごとの来場者集計、ポイント（企画・展示会場）ごとの集計などを表示することができます。

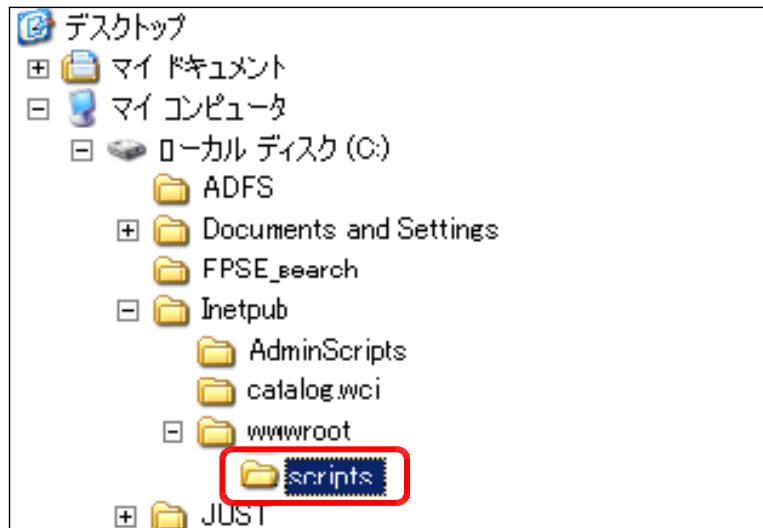


1 システムデータのインストール

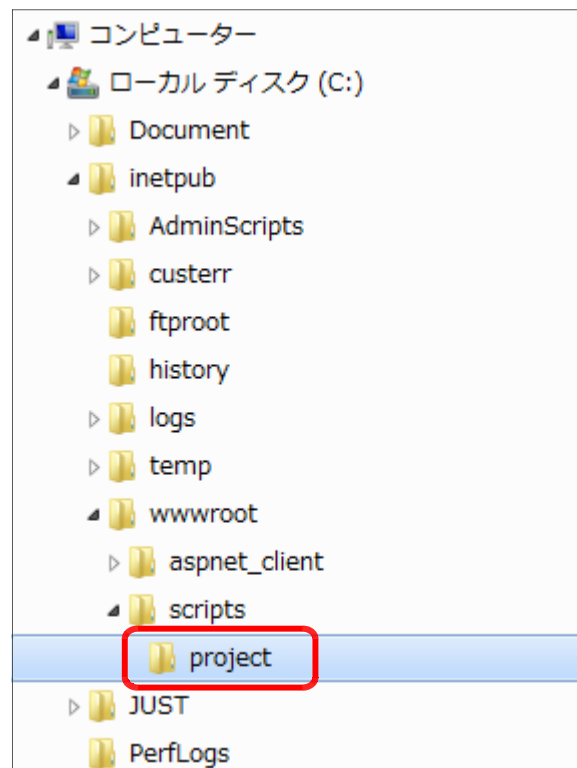
Step2

以下のインストール手順は、Web サーバソフト IIS がすでにインストールされているものとして解説します。IIS による Web サーバ構築については、「text C Web サーバの構築」を参考にしてください(*1)。「G-Counter システム」データは、c:\inetpub\wwwroot\scripts フォルダ内にインストールするものとして解説します。

- (1) [scripts]フォルダを右図のような階層で作成します。すでに作成されている場合、この作業は、必要ありません(*2)。



- (2) 「G-Counter システム」データフォルダ(*3) [project]を[scripts]フォルダ内にコピーします。

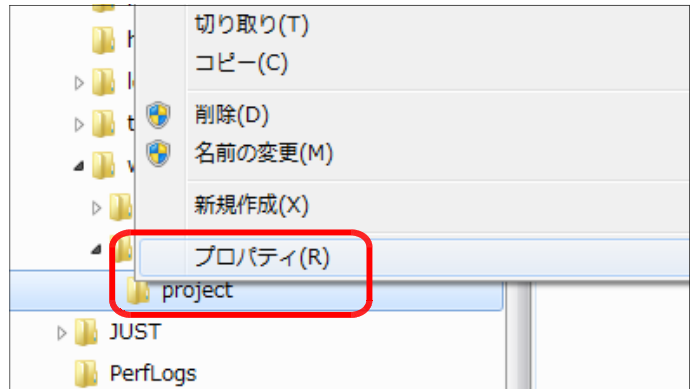


- (*1) http://www1.iwate-ed.jp/tantou/joho/moral/add-in/C_WebServer_ver2.pdf
(*2) [Inetpub] フォルダは、IIS をインストールすると自動的に作成されます。
(*3) Web ページ上の [g-counter_ver1.zip] をダウンロードして解凍します。

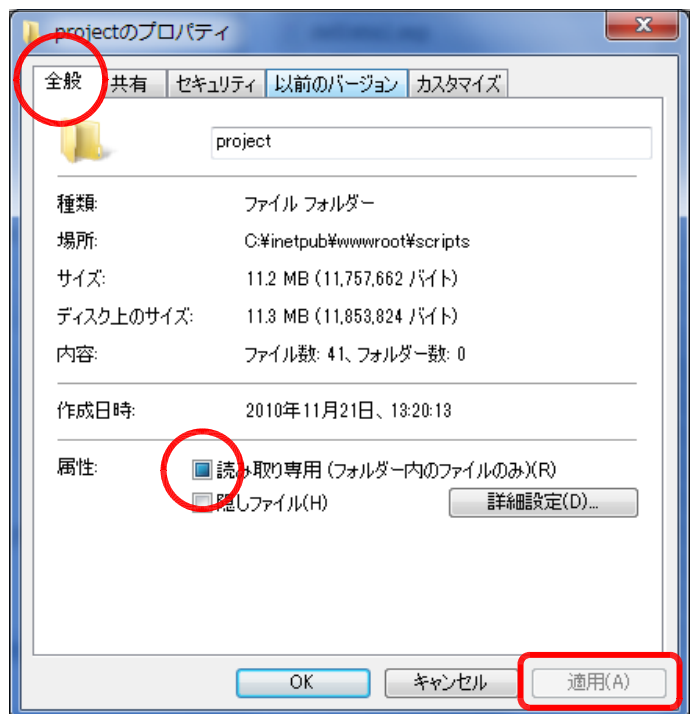
2 システムデータファイルのアクセス権限設定

Step2

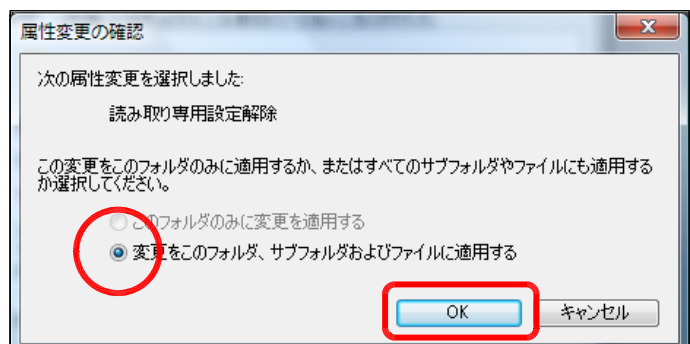
- (1) [project]フォルダ上で右クリックから [プロパティ] をクリックします。



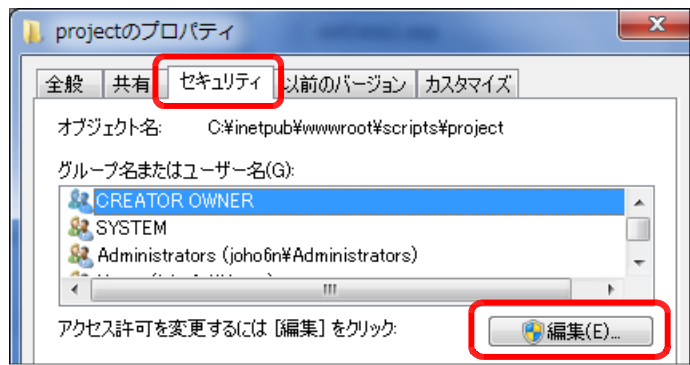
- (2) [全般]タブをクリックし、[属性]の [読み取り専用] のチェックを外し、[適用] ボタンをクリックします。



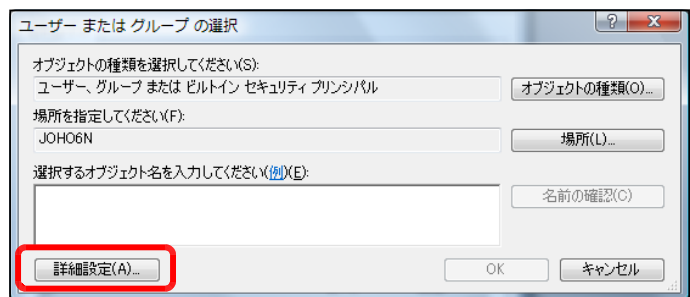
- (3) [このフォルダ、およびサブフォルダとファイルに変更を適用する] をチェックし、[OK] ボタンをクリックします。



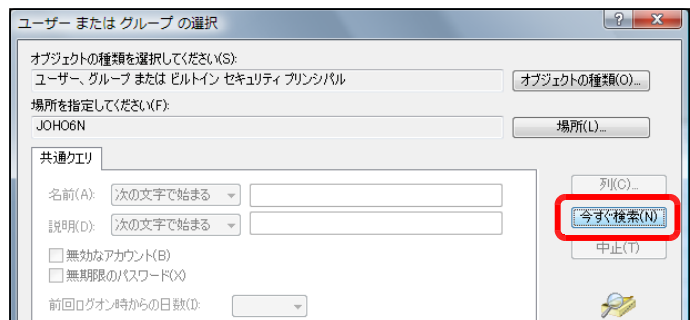
(4) [セキュリティ]タブをクリックし、[編集]ボタン→ [追加] ボタンを順番にクリックします。



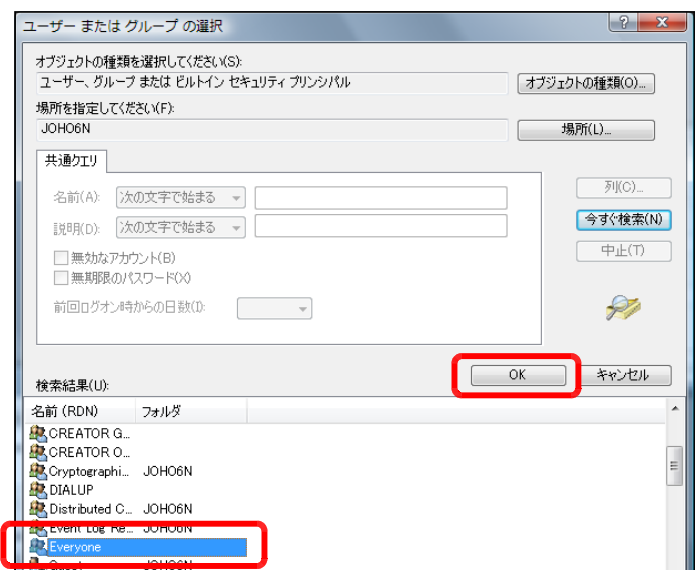
(5) [詳細設定]ボタンをクリックします。



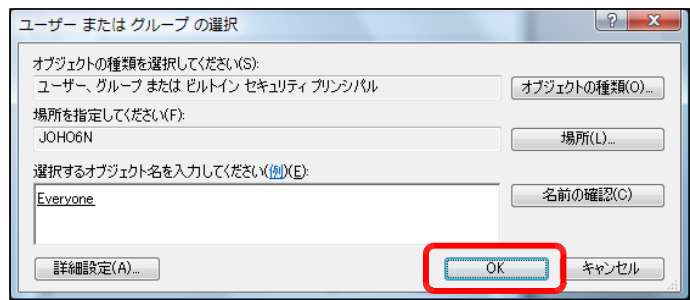
(6) [今すぐ検索]ボタンをクリックします。



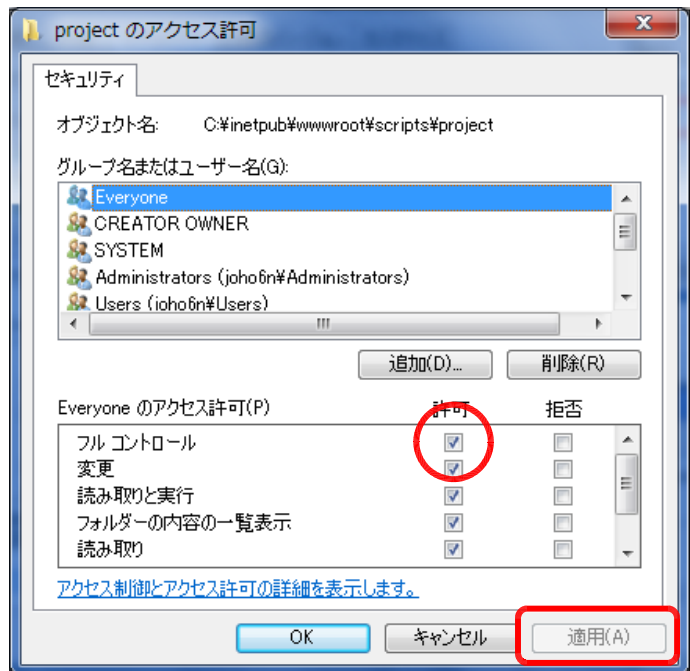
(7) [検索結果]欄より[Everyone]を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



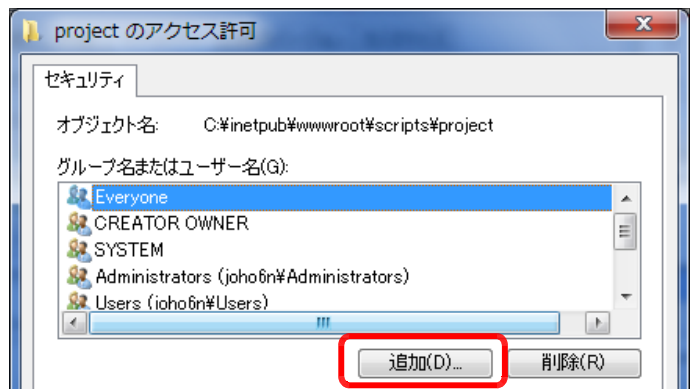
(8) [OK]ボタンをクリックします。



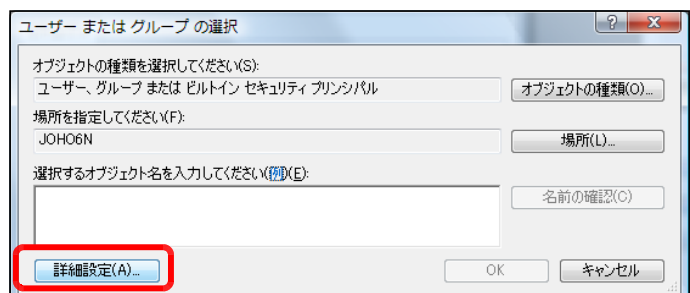
(9) [フルコントロール]にチェックを入れ、[適用]ボタンをクリックします。



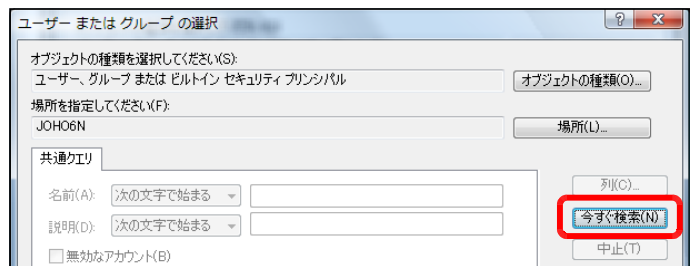
(10) さらに、[追加]ボタンをクリックします。



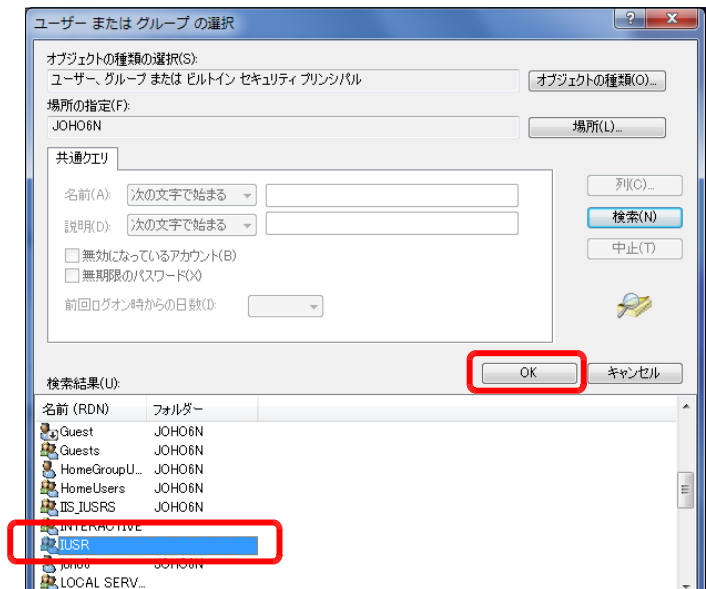
(11) [詳細設定]ボタンをクリックします。



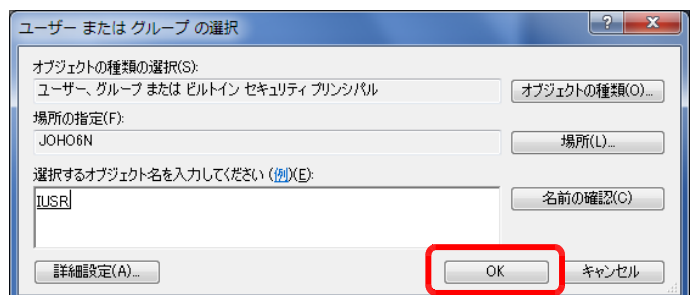
(12) [今すぐ検索]ボタンをクリックします。



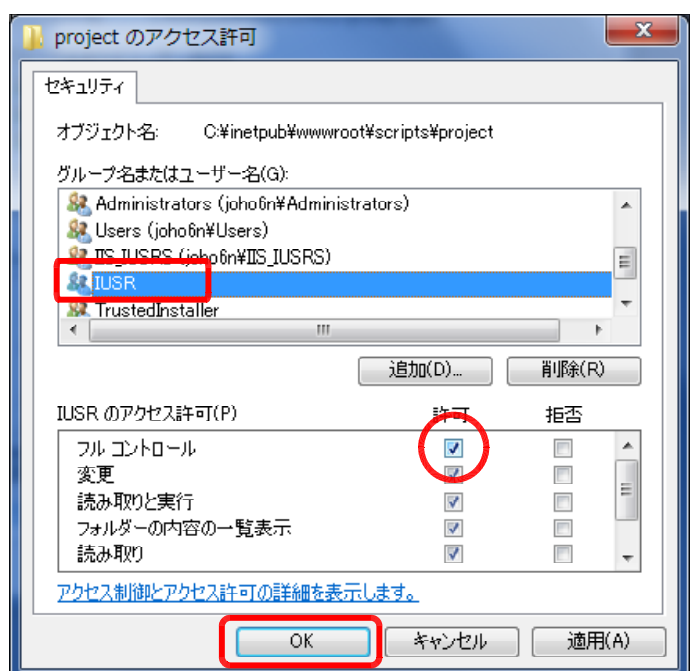
(13) [検索結果]欄より [IUSR] を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



(14) [OK]ボタンをクリックします。



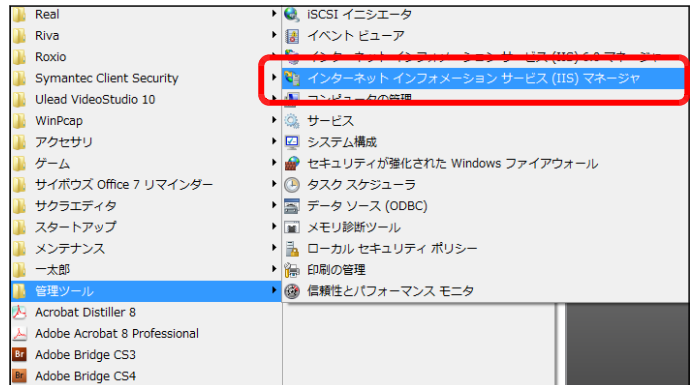
(15) [フルコントロール]をチェックし、[OK]ボタンをクリックします。



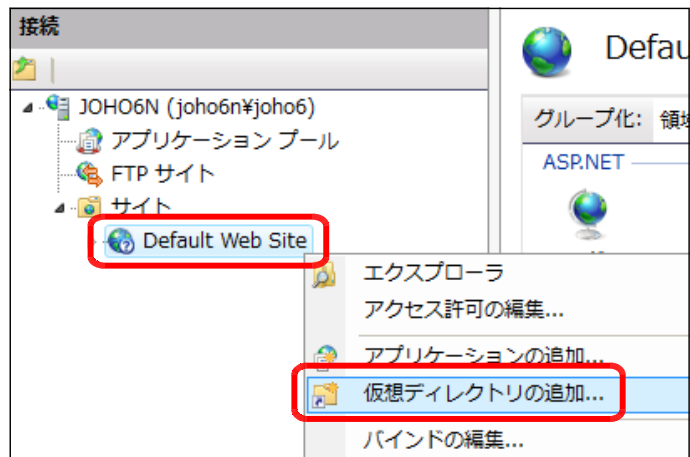
3 仮想ディレクトリの設定

Step2

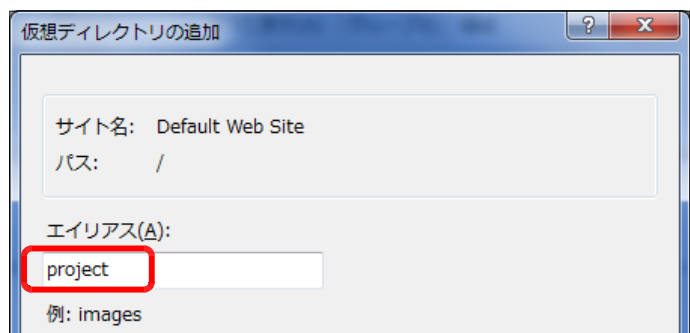
- (1) [スタート]メニューから[管理ツール] - [インターネットインフォメーション サービス(IIS) マネージャ]を起動させます。



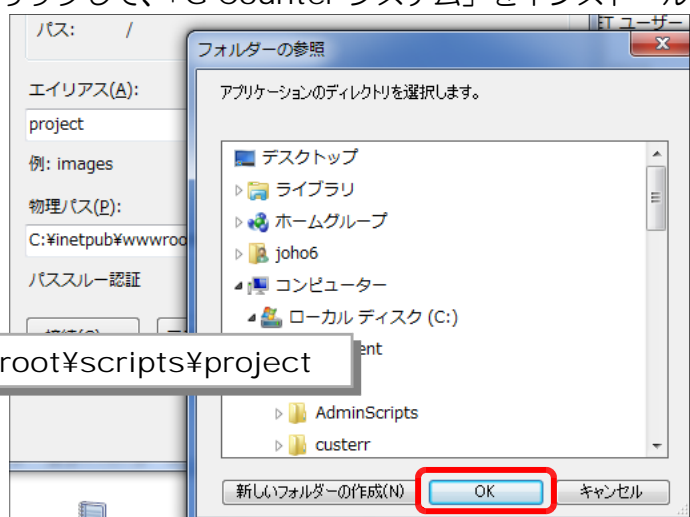
- (2) [Default Web Site]上で右クリックし、[仮想ディレクトリの追加]をクリックします。



- (3) [エイリアス] 欄に [project] と入力します。

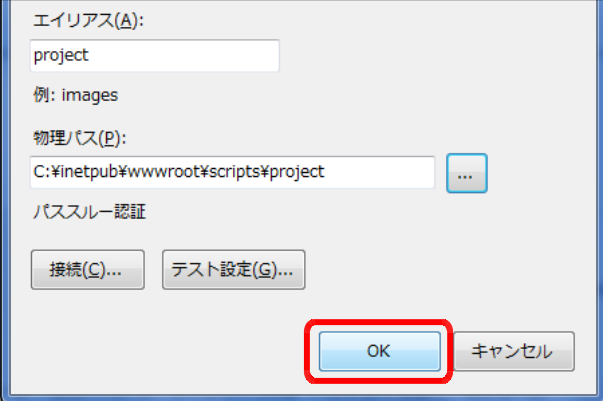


- (4) [物理パス] 欄には、[参照] ボタンをクリックして、「G-Counter システム」をインストールしたフォルダを指定して、[OK] ボタンをクリックします。



例) c:¥inetpub¥wwwroot¥scripts¥project

- (4) [OK]ボタンをクリックして、仮想ディレクトリの設定終了です。



エイリアス(A):
project
例: images
物理パス(P):
C:\inetpub\wwwroot\scripts\project
パススルー認証
接続(C)... テスト設定(G)...
OK キャンセル

4 動作確認

Step2

- (1) 以下の URL を入力して、下図のページが表示されることを確認します。

http:// (サーバ名または IP アドレス) /project/index.asp

(※) インストールしたサーバ上で確認をする場合には、http://127.0.0.1/project/index.asp の URL から確認することができます。



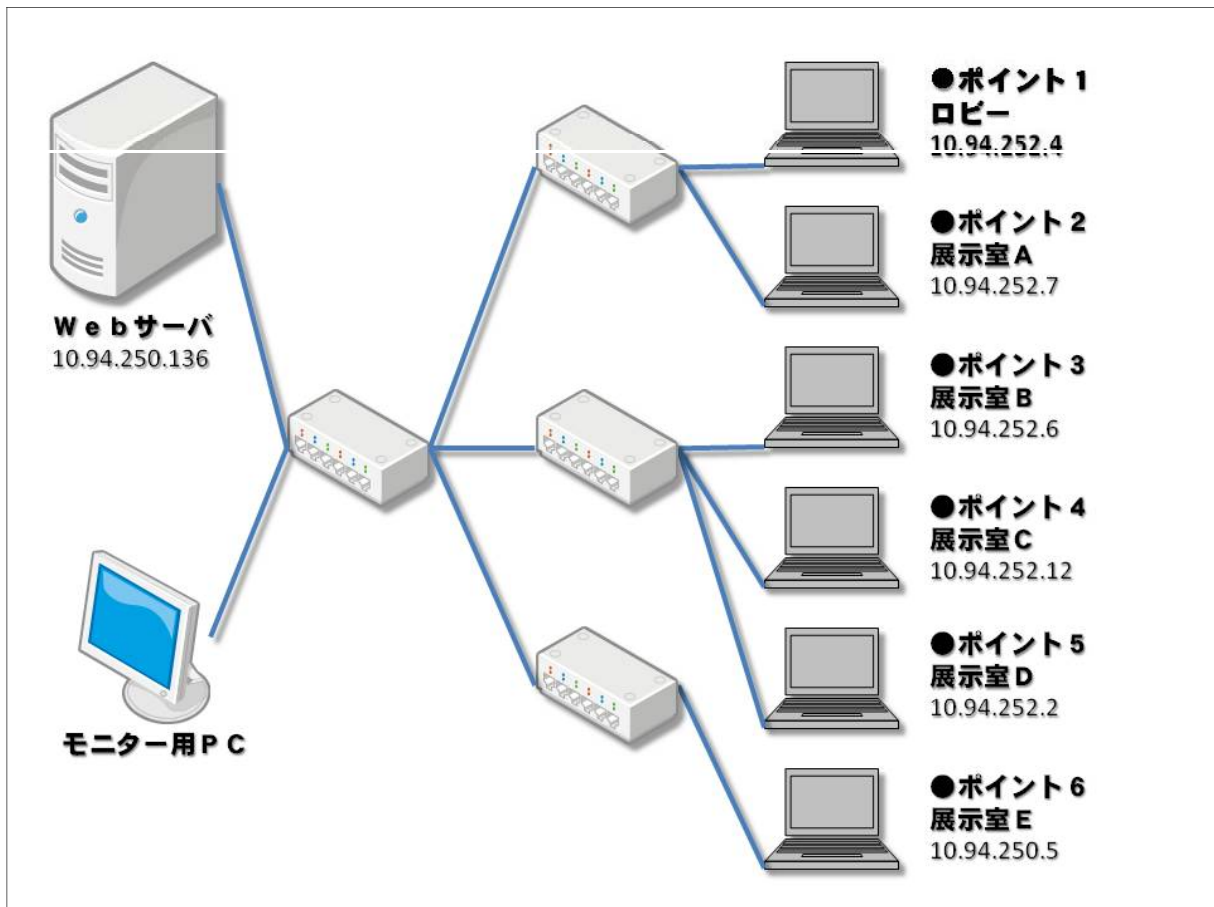
G-Counter
チェックポイント
岩手県立総合教育センター
***** ただいまの時刻は、
ポイント 確認
下のボックスに「チェックカードの番号」を入力しましょう。
チェック

(注) テキストボックスのフォーカスが外れている場合は、背景色は「白」になっています。

5 校内で利用するための環境設定1(新規登録)

Step2

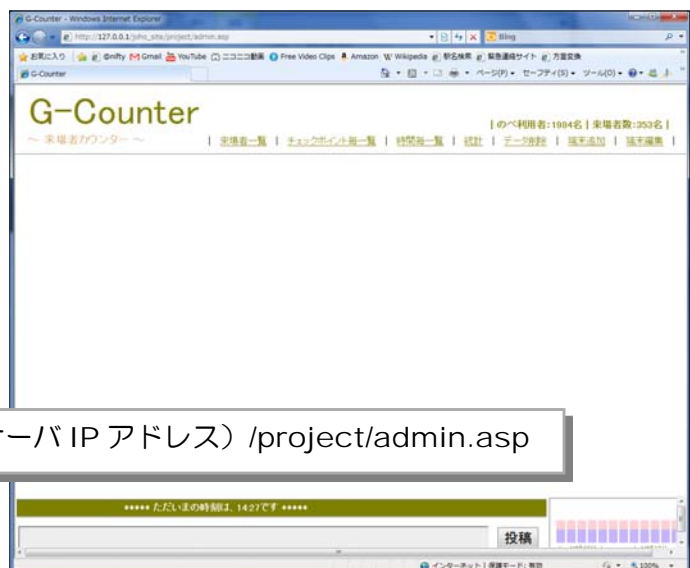
下図のような環境下(例)で、「G-Counter システム」を利用するための設定を以下で行います。



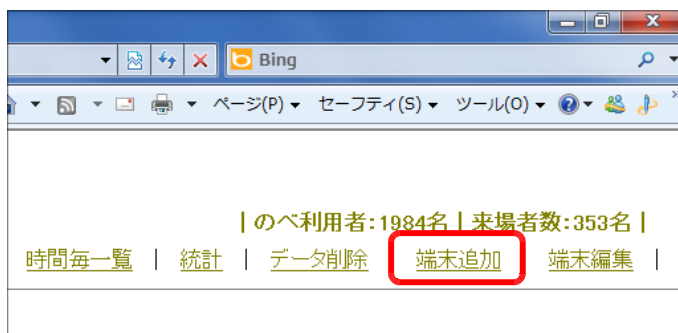
(※) 設定する各 PC の IP アドレスは、校内 LAN 内の PC の IP アドレスです。利用する環境に応じた IP アドレスで利用可能です。

これから、バーコードリーダーでチェックする端末 PC をシステムに登録します。

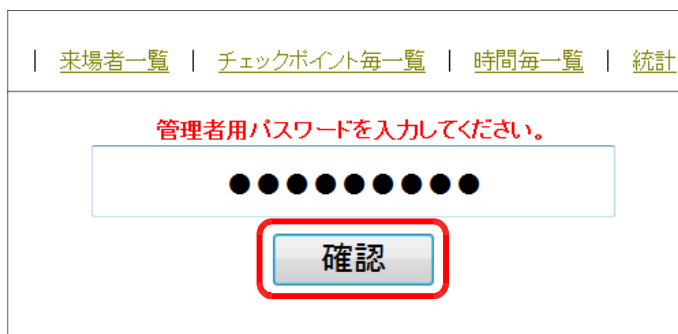
- (1) 「G-Counter システム」で利用する PC 端末上から、以下の URL を入力して、「G-Counter システム」管理者ページが表示されることを確認します。



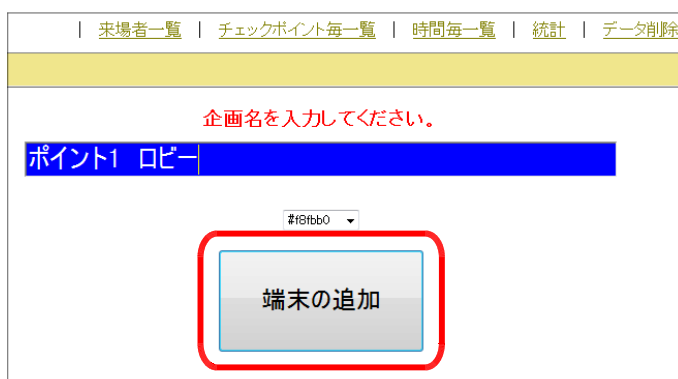
(2) メニューから「端末追加」をクリックします。



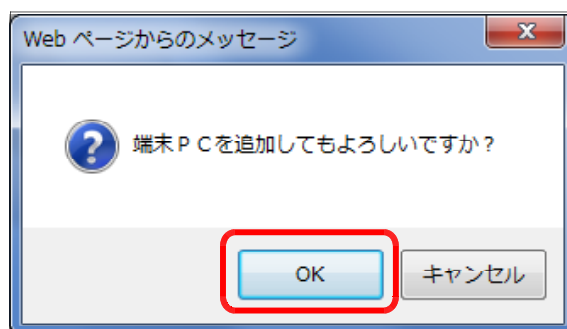
(3) 管理者用のパスワードの入力が求められますので、「G-Counter」と入力（半角、大文字小文字注意！）して「確認」ボタンをクリックします。



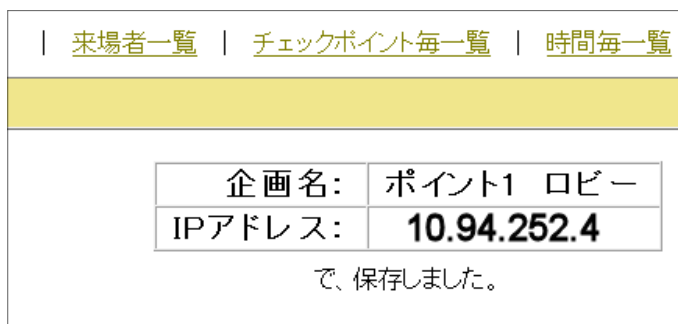
(4) PC を設置する企画名を入力して、「端末の追加」ボタンをクリックしてください。



(5) 確認ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



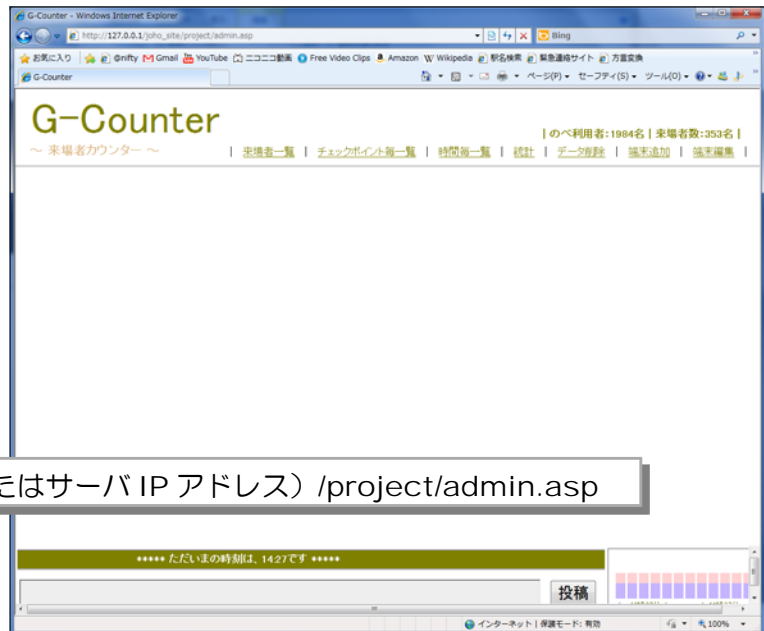
(6) 追加した情報が表示されて完了です。同様に、利用する PC をそれぞれ追加設定します。なお、企画名や IP アドレスは、後から変更することが可能です。



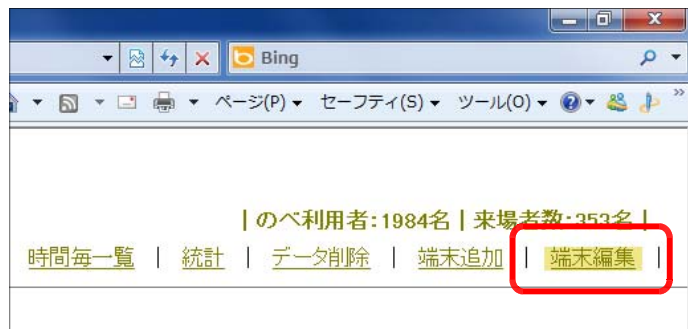
6 校内で利用するための環境設定2(設定変更)

Step2

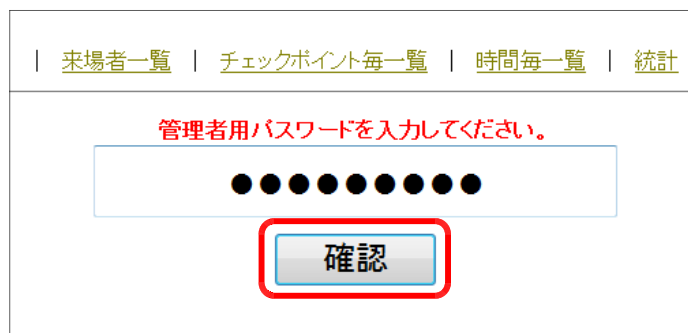
- (1) 「G-Counter システム」で利用する端末 PC 上から、以下の URL を入力して、「G-Counter システム」管理者ページが表示されることを確認します。



- (2) メニューから [端末編集] をクリックします。



- (3) 管理者用のパスワードの入力が求められますので、「G-Counter」と入力（半角、大文字小文字注意！）して「確認」ボタンをクリックします。



- (4) システムに登録されている PC の一覧が表示されますので、IP アドレスと企画名、機能について変更及び削除することが可能です。

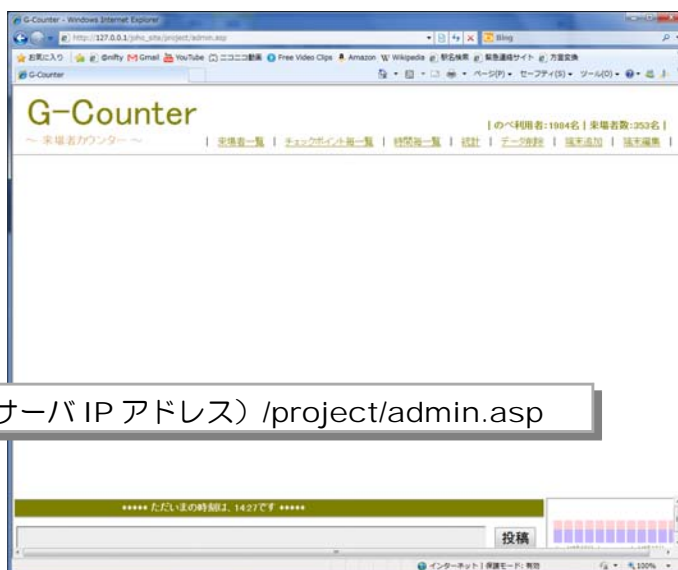
G-Counter		のべ利用者:1984名 来場者数:353名			
～ 来場者カウンター ～		来場者一覧 チェックポイント毎一覧 時間毎一覧 統計 データ削除 端末追加 端末編集			
端末PC編集					
ID	IP	企画名	機能	etc	
1	10.94.252.4	Point1【ロビー(入場口)】	in	更新	削除
2	10.94.252.7	Point2【管理棟3F南】		更新	削除
3	10.94.252.6	Point3【管理棟3F北】		更新	削除
4	10.94.252.12	Point4【管理棟4F北】		更新	削除
5	10.94.252.2	Point5【技術・情報棟1F】		更新	削除
6	10.94.250.5	Point6【体育館】	out	更新	削除

(※)「機能」欄の「in」「out」は、入場口 (in) と出場口 (out) の設定です。必ず、一つずつ設定が必要です。

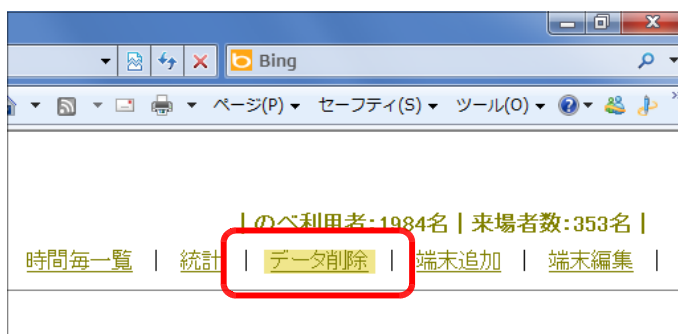
7 利用後の履歴データの削除

- (1) 「G-Counter システム」で利用する端末 PC 上から、以下の URL を入力して、「G-Counter システム」管理者ページが表示されることを確認します。

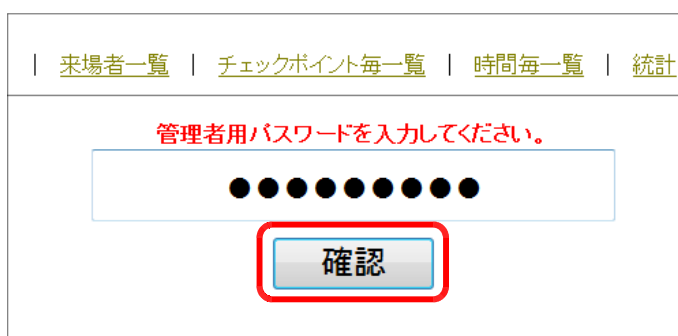
http:// (サーバ名またはサーバ IP アドレス) /project/admin.asp



- (2) メニューから [端末編集] をクリックします。

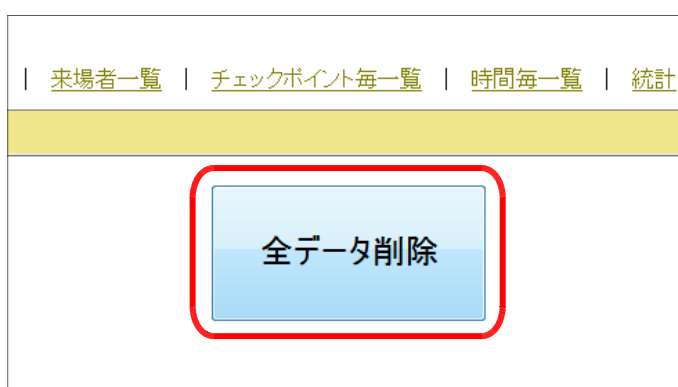


- (3) 管理者用のパスワードの入力が求められますので、「G-Counter」と入力（半角、大文字小文字注意！）して「確認」ボタンをクリックします。



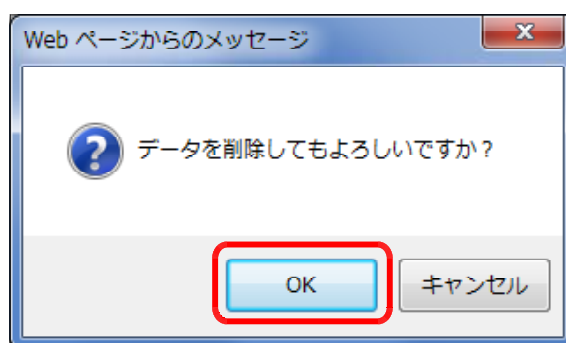
The screenshot shows a web page with a navigation menu at the top containing links for '来場者一覧', 'チェックポイント毎一覧', '時間毎一覧', and '統計'. Below the menu, a red message reads '管理者用パスワードを入力してください。' (Please enter the administrator password.). Underneath is a password input field with 10 black dots. A button labeled '確認' (Confirm) is highlighted with a red rectangular border.

- (4) [全データ削除] ボタンをクリックしてください。



The screenshot shows the same web page as in step 3. A large blue button with the text '全データ削除' (Delete all data) is centered on the page and highlighted with a red rectangular border.

- (5) 確認のダイアログが表示されますので、[OK] ボタンをクリックすると、利用履歴データはすべて削除されます。



The screenshot shows a Windows-style dialog box titled 'Web ページからのメッセージ' (Message from the Web page). The message text is 'データ削除してもよろしいですか?' (Are you sure you want to delete the data?). There are two buttons at the bottom: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel). The 'OK' button is highlighted with a red rectangular border.

8 来場者配布用カードの準備

Step2

(1) 「チェックカード.xlsx」(*1) により、来場者へ配布するカードを印刷します。



【印刷例】 A5 版色画用紙に印刷 (*2)、(*3)



(*1) [project] フォルダ内に含まれています。

(*2) 例えば、0001~0999番は子供用、1000~1999番は大人用と区別してもよい。

(*3) シート内のバーコードの印刷には、『バーコードフォント BC39』が必要です。このフォントがインストールされていないと、半角数字のままの表記で印刷されてしまいます。以下のサイトから入手することができます。

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/writing/se364713.html>

9 バーコードリーダーによるチェックの方法

Step3

- (1) 各ポイント（企画・展示）に設置した PC から、以下の URL により、「G-Counter システム」入力ページを表示します。



[http:// \(サーバ名または IP アドレス\) /scripts/project/index.asp](http://(サーバ名または IP アドレス) /scripts/project/index.asp)

- (2) 画面中央のテキストボックスにフォーカスがあること（ボックス内が青）を確認して、PC に接続したバーコードリーダーを配布されたカードにかざして、読み取ります。バーコードリーダーがない場合は、キーボードから入力します（半角英数）。



- (3) カード番号が確認されて、カードのチェックが完了します。4 秒後に自動的に、入力画面にジャンプします。



この操作を来場者が各ポイントにあるバーコードリーダーからチェックすることで、カード番号・時間・場所の情報が蓄積されていきます。

10 獲得ポイント確認の方法

Step3

- (1) 各企画・展示に設置した PC から、以下の URL により、「G-Counter システム」入力ページを表示し、「ポイント確認」ボタンをクリックします。



- (2) バーコードリーダーからカード番号を読み取ります。または、キーボードからカード番号を入力して、「ポイント確認」ボタンをクリックします。



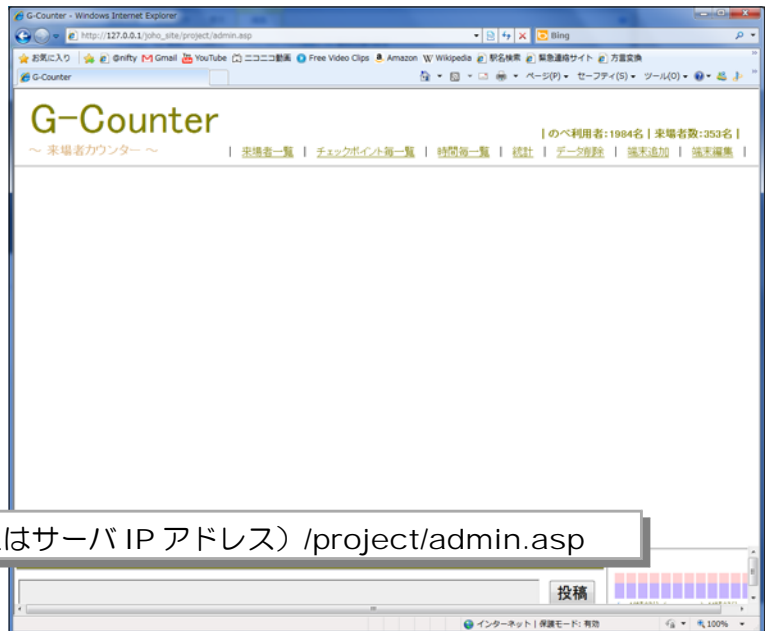
- (3) 入力されたカード番号の獲得ポイントが表示されます。8秒後に自動的に入力ページに戻ります。



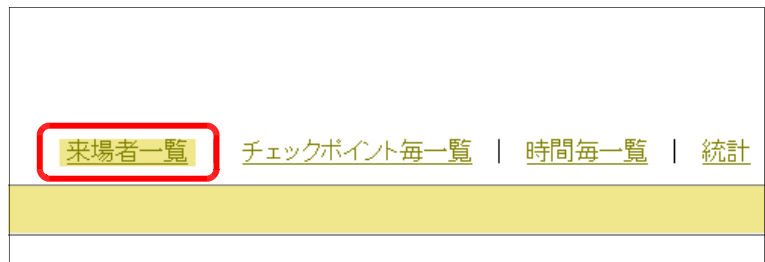
11 管理者情報の表示方法1 (一覧表示)

Step3

(1) 「G-Counter システム」で利用する端末 PC 上から、以下の URL を入力して、「G-Counter システム」管理者ページが表示されることを確認します。



(2) メニューから [来場者一覧] をクリックします。



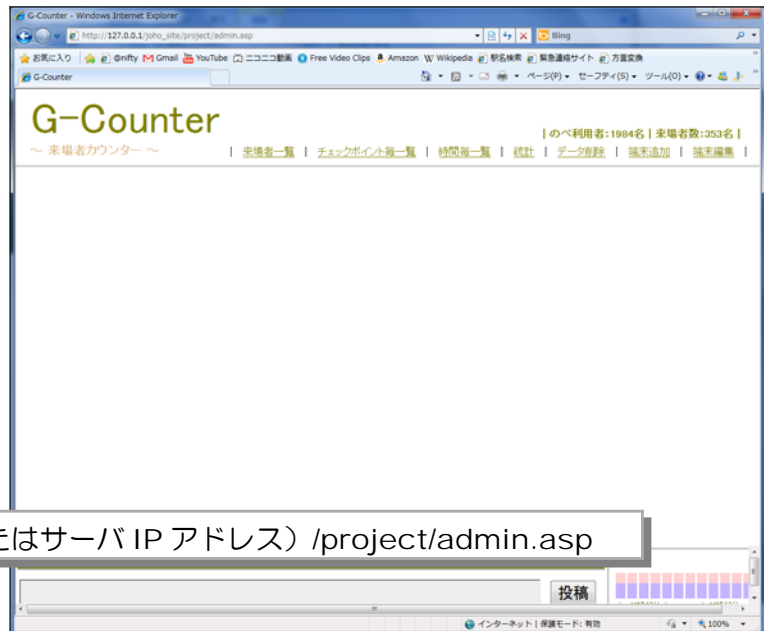
(3) 一覧表の形で、各ポイント（企画・展示）でチェックされた情報の一覧が表示（最新のものが上位）されます。

No	ユーザNo	チェック箇所	時間
2167	0005	Point1 【ロビー(入場口)】	2010/11/07 15:37:44
2166	1002	Point1 【ロビー(入場口)】	2010/11/07 15:37:39
2165	0083	Point1 【ロビー(入場口)】	2010/11/07 15:34:28
2164	1149	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:33:40
2163	0176	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:33:35
2162	0177	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:33:27
2161	0178	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:33:20
2180	0179	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:33:14
2159	1069	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:29:40
2158	1070	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:29:35
2157	0099	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:29:28
2156	0174	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:29:16
2155	0175	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:29:13
2154	1144	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:29:09
2153	0173	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:27:22
2152	1145	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:27:15
2151	1146	Point6 【体育館】	2010/11/07 15:27:08
2150	1145	Point5 【技術・情報棟1F】	2010/11/07 15:25:20
2149	0173	Point5 【技術・情報棟1F】	2010/11/07 15:25:15
2148	1146	Point5 【技術・情報棟1F】	2010/11/07 15:25:06

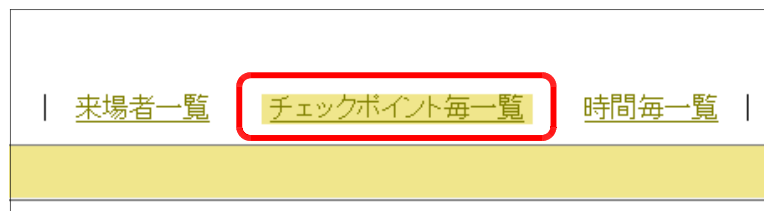
12 管理者情報の表示方法2 (チェックポイント毎表示)

Step3

- (1) 「G-Counter システム」で利用する端末 PC 上から、以下の URL を入力して、「G-Counter システム」管理者ページが表示されることを確認します。



- (2) メニューから [チェックポイント毎一覧] をクリックします。



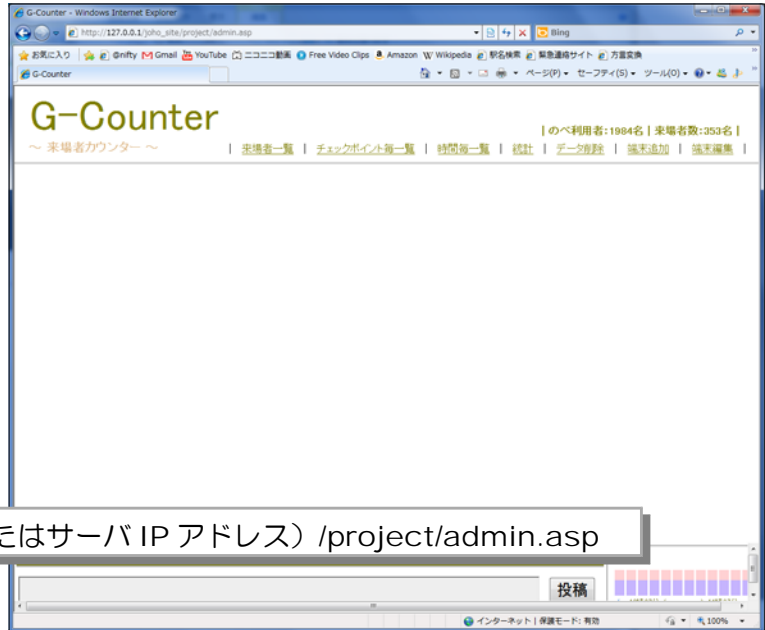
- (3) 各ポイント (企画・展示) のチェック数の合計が表示されます。

No	チェックポイント	利用者数	グラフ
1	Point1 【ロビー(入場口)】	343	
2	Point2 【管理棟3F南】	350	
3	Point3 【管理棟3F北】	323	
4	Point4 【管理棟4F北】	303	
5	Point5 【技術・情報棟1F】	304	
6	Point6 【体育館】	361	

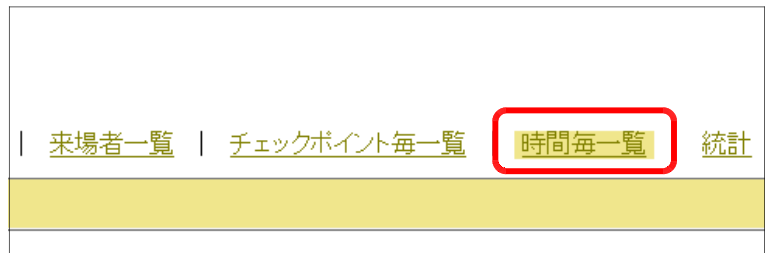
13 管理者情報の表示方法3（時間每一覧表示）

Step3

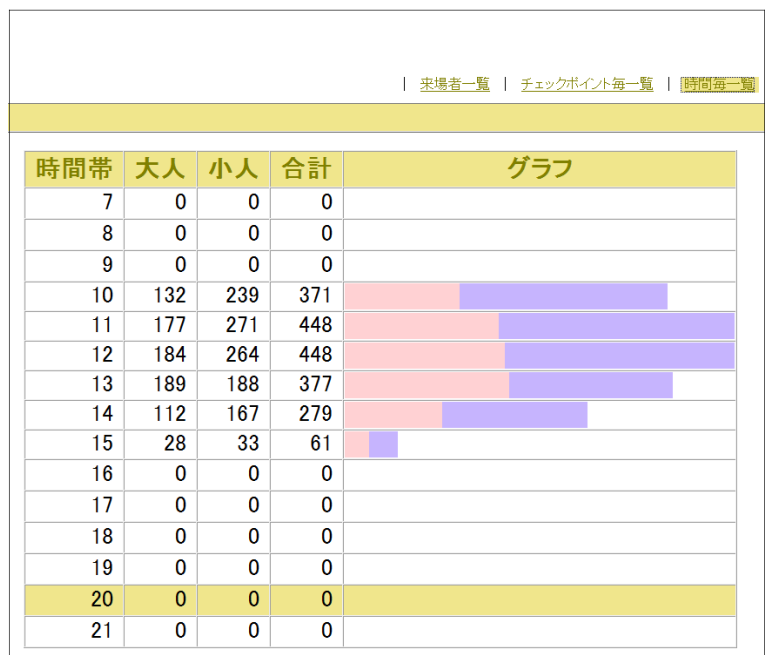
(1) 「G-Counter システム」で利用する端末 PC 上から、以下の URL を入力して、「G-Counter システム」管理者ページが表示されることを確認します。



(2) メニューから [時間每一覧] をクリックします。



(3) 時間帯別の集計値がグラフ表示できます。

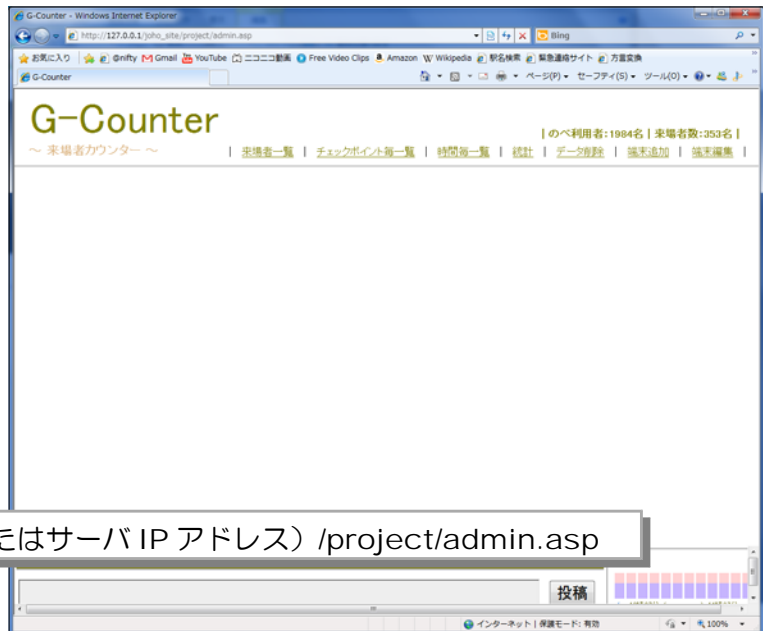


右図では、12～14時の間に来場者が多いことが分かります。

14 管理者情報の表示方法4 (統計表示)

Step3

(1) 「G-Counter システム」で利用する端末 PC 上から、以下の URL を入力して、「G-Counter システム」管理者ページが表示されることを確認します。



(2) メニューから [統計] をクリックします。



(3) 滞在時間に関する各種詳細情報が表示されます。

カードNo	counter	開始時間(1094252.4) Point1 【ロビー(入場口)】	counter	終了時間(1094250.5) Point6 【体育館】	滞在時間
0001	1	2010/11/07 10:26:39	3	2010/11/07 12:59:20	153分
0002	1	2010/11/07 10:51:27	1	2010/11/07 11:33:50	42分
0003	1	2010/11/07 10:26:46	3	2010/11/07 12:59:27	153分
0004	1	2010/11/07 10:51:51	1	2010/11/07 11:31:20	40分
0005	1	2010/11/07 15:37:44	0	***	***分
0006	1	2010/11/07 10:51:36	1	2010/11/07 11:31:13	40分
0007	1	2010/11/07 10:03:19	1	2010/11/07 14:17:28	254分
0008	1	2010/11/07 10:03:24	1	2010/11/07 14:17:23	254分
0009	1	2010/11/07 10:43:58	2	2010/11/07 11:40:07	57分
0010	1	2010/11/07 10:43:54	1	2010/11/07 11:52:29	69分
0011	1	2010/11/07 10:55:49	1	2010/11/07 13:57:48	182分
0012	1	2010/11/07 10:48:17	1	2010/11/07 13:08:10	139分
0013	1	2010/11/07 10:49:09	1	2010/11/07 13:08:05	139分
0014	1	2010/11/07 10:02:45	1	2010/11/07 10:51:03	49分
0015	2	2010/11/07 10:02:22	1	2010/11/07 12:46:19	164分
0016	1	2010/11/07 12:35:48	2	2010/11/07 13:00:42	25分
0017	0	***	0	***	***分
0018	1	2010/11/07 10:12:45	0	***	***分
0019	2	2010/11/07 10:03:54	1	2010/11/07 13:06:58	183分
0020	1	2010/11/07 10:04:12	0	***	***分
0021	1	2010/11/07 10:04:05	2	2010/11/07 13:21:39	197分
0022	1	2010/11/07 10:03:42	1	2010/11/07 12:32:24	149分
0023	1	2010/11/07 10:05:56	1	2010/11/07 12:28:02	143分

■ 来場者滞長時間

- 通過人数: 290人
- 通過合計時間: 32143分
- 平均滞在時間: 110.84分/人
- 最短滞在時間: 2分(1152)
- 最長滞在時間: 281分(0067)

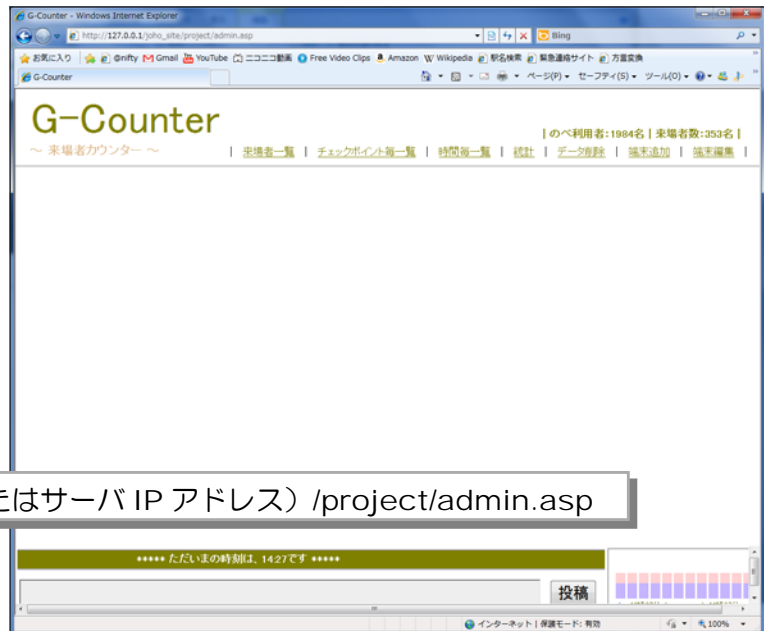
滞在時間(分)	度数	グラフ
1~30	32	
31~60	51	
61~90	41	
91~120	34	
121~150	46	
151~180	39	
181~210	23	
211~240	16	
241~270	7	
271~300	1	
301~330	0	
331~360	0	

上図では、31～60分および121～150分の滞在時間の来場者が多いことが分かります。

15 連絡掲示の方法

Step3

- (1) 「G-Counter システム」で利用する端末 PC 上から、以下の URL を入力して、「G-Counter システム」管理者ページが表示されることを確認します。



http://(サーバ名またはサーバ IP アドレス) /project/admin.asp

- (2) ページ下のテキストボックスに連絡事項を入力して、[投稿] ボタンをクリックします。

0023	1	2010/11/07 10:05:56	1	2010/11/07 12:28:02	143分
0024	1	2010/11/07 10:08:50	2	2010/11/07 11:59:17	110分

***** ただいまの時刻は、20:47です **

ただ今、体育館コーナーはすぐに体験できます！

投稿

ページが表示されました

- (3) 投稿された情報は、各展示・企画の PC の入力ページ上に表示されます。

来場者に混雑状況をアナウンスすることで、人の流れを制御することに役立つかも・・・

16 集計結果項目

Step3

●来場者一覧

～管理者ページ→「来場者一覧」

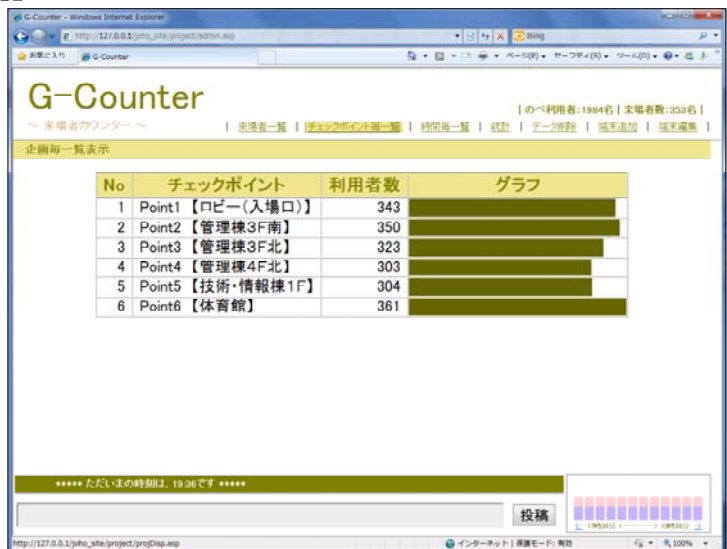
来場者のチェックした履歴の一覧です。
何番が、何時に、どこの場所でチェックしたかが分かります。



●チェックポイント毎一覧

～管理者ページ→「チェックポイント一覧」

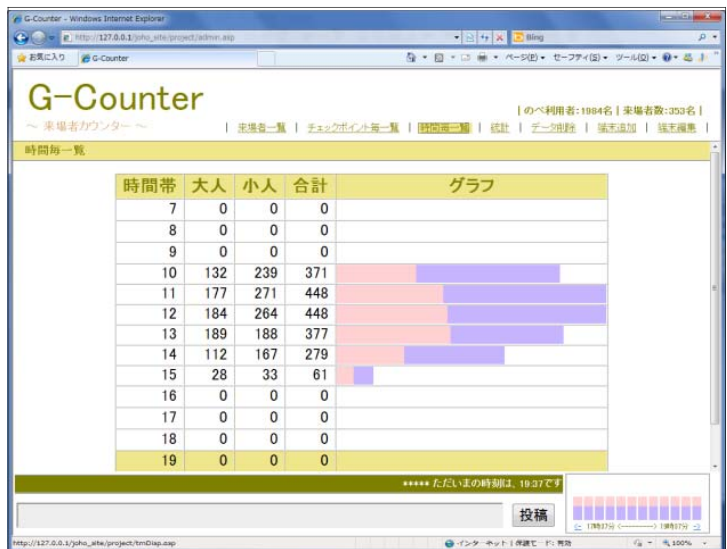
各ポイントの利用状況が分かります。



●時間毎一覧

～管理者ページ→「時間毎一覧」

時間帯別の利用状況が分かります。



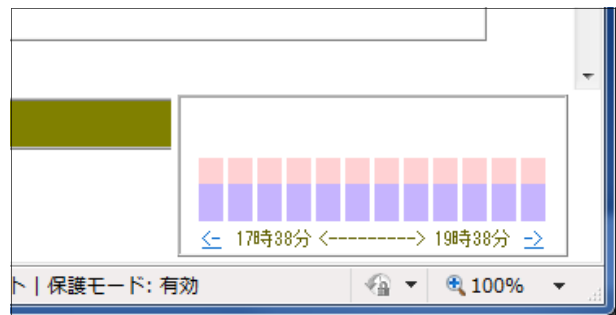
- 来場者滞在時間一覧
～管理者ページ→「統計」
- 滞在時間別度数分布
～管理者ページ→「統計」
- 各種詳細項目
～管理者ページ→「統計」

各来場者の滞在時間、滞在時間別の度数分布がわかります。



- 来場者の時間別推移
～管理者ページの右下

現在時刻～2時間前までの利用状況が20分間隔で表示されます。



17 更新情報

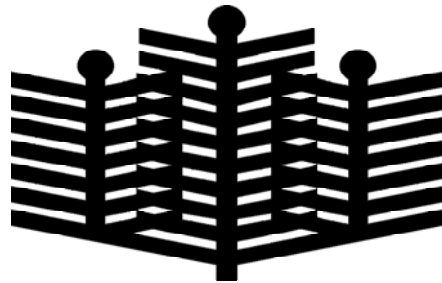
2010.11.24 ver1 公開

【注意】

1. 「Windows」は株式会社マイクロソフトの著作物であり、「Windows」にかかる著作権その他の権利は株式会社マイクロソフト及び各権利者に帰属します。
2. 「Windows」は、株式会社マイクロソフトの登録商標です。
3. テキスト中の各ソフトウェアは、それぞれのソフトウェア会社の著作物であり、それらにかかる著作権その他の権利はそれぞれの権利者に帰属します。
4. 各ソフトウェア名は、それぞれのソフトウェア会社の登録商標です。
5. このテキストは、岩手県立総合教育センター情報教育担当で作成したものであり、ここに掲載されている内容について、各ソフトウェア会社は関与しておりません。
6. このテキストに関する質問等は、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

岩手県立総合教育センター 情報教育担当
TEL 0198-27-2254 e-Mail joho-r@center.iwate-ed.jp



岩手県立総合教育センター
情報教育担当
平成22年11月24日